

紙ふうせん

KAMIFUSEN No.86

成田市立図書館だより 第86号

2018年（平成30年）10月30日発行

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

<https://www.library.city.narita.lg.jp>

☎ 0476-27-4646（自動応答）

0476-27-2000（直通）

FAX 0476-27-4641



1984(昭和59)年10月27日の開館から
貸出累計4000万冊達成!
ご利用ありがとうございます

図書館では、1984（昭和59）年10月27日開館以来の貸出累計が、2018（平成30）年8月19日に4000万冊を突破しました。これを記念し、「ほんかり君（図書館公式キャラクター）からの挑戦状－クイズ・クロスワードに挑戦－」と題してクイズを実施しました。

（紙面紹介）

・特集『図書館にある地図ってどんなものがあるのかな？』

今年は伊能忠敬没後200年にあたる年です。初めて実測による日本地図を完成させた偉大な功績にちなんで、今回は図書館にある様々な地図をご紹介します。

・科学あそび講座『酸とアルカリであそぼう～おふろのシュワちゃんをつくろう～』

2018（平成30）年8月24日に開催された科学あそび講座の様子をご紹介します。



図書館にある地図ってど

2018（平成30）年は、千葉県の偉人「伊能忠敬」の没後200年にあたります。伊能忠敬は、江戸時代に日本国中を測量してまわり、初めて実測による日本地図を完成させました。

今回の特集では、図書館で所蔵している地図に関して、皆さんから寄せられるご質問をQ&A形式で紹介します。



Q 日本各地で自然災害が起きていますが、成田市のハザードマップはありますか。



A 『成田市防災マップ』（10地区別）があります。浸水区域や土砂災害危険箇所を確認することができます。また、『成田市地震ハザードマップ』（全4枚）では、揺れやすさ・液状化の可能性・地域の危険度が示されています。



Q 現在住んでいる場所の昔の地形を調べたいのですが、それが分かる地図はありますか。

A 市域の国土地理院発行の地形図（1/25,000、1/50,000）は、大正時代から最新の地形図まで所蔵しています。『明治前期関東平野地誌図集成』では1877（明治10）年代に作られた迅速図と呼ばれる地図を見ることができます。



Q 土地の標高がわかる地図はありますか。



A 『成田市地形図』『下総町地形図』『大栄町地形図』（ともに1/2,500）には、数多くの地点の標高が示されています。また、国土地理院のホームページにある地理院地図では、任意の地点の標高がわかります。



んなものがあるのかな？



Q 昔の市内全域を撮影した航空写真はありますか。

A 1967（昭和42）年に成田市内全域を撮影した写真があります。成田空港や成田ニュータウンができていない頃の写真です。さらに、1948（昭和23）年にアメリカ軍が撮影した旧成田市内の航空写真もあります。



Q 成田市の古い住宅地図はありますか。



A 最も古いのは1967（昭和42）年発行の『千葉県成田市動態図鑑』です。『ゼンリン住宅地図』は1985（昭和60）年発行分から所蔵しています。



Q 成田山周辺の古い地図はありますか。

A 『松井天山千葉県市街鳥瞰図』に掲載されている「千葉県成田山新勝寺鳥瞰図」には1938（昭和13）年の成田山周辺の様子が詳しく描かれています。



今回紹介した地図は、成田市立図書館本館2階の参考資料室でご覧いただけます。皆さんも、図書館の地図を見たり、読んだりして楽しんでみてはいかがでしょうか？



伊能忠敬については、伊能忠敬記念館のホームページで、「国宝伊能忠敬関係資料概要・目録」を見ることができます。



科学あそび講座



「酸とアルカリであそぼう

～おふろのシュワちゃんをつくろう～」

講師 科学読物研究会 坂口美佳子氏 2018.8.24



今年度の科学あそび講座は、『酸とアルカリであそぼう～おふろのシュワちゃんをつくろう～』をテーマに行われました。今年は台風のため1度延期となりましたが、8月24日に無事開催することができました。この講座は毎年大人気で、今回の参加者は午前午後合わせて66名でした。

最初に、「酸」や「アルカリ」について知っている言葉を出し合いました。参加者の皆さんからは、アルカリ電池、炭酸水、酸性雨、などが挙がりました。

次に、紫芋の粉を溶かしたジュースに、①重曹（アルカリ性）、②クエン酸（酸性）、③重曹とクエン酸、をそれぞれ順番に入れて、泡が出るかをみんなで予想し、先生が実験してくれました。③で重曹とクエン酸の両方を入れると、シュワシュワと泡が出て、大きな歓声が上がりました。その後、少量の紫芋ジュースの入った10個のコップに、10種類の水溶液（重曹、炭酸水、酢、など）をそれぞれ入れて、色の変化を観察しました。紫芋の粉に反応して、酸性の水溶液は赤色、アルカリ性の水溶液は青色や緑色になりました。今回の工作は、「おふろのシュワちゃん（入浴剤）」です。クエン酸と重曹を袋に入れて混ぜ、お団子のように固めます。シュワちゃんの中には、お湯に入るとポンと飛び出る動物型のスポンジを入れました。皆さん一生懸命作っていました。最後に先生がおすすめの科学の本をたくさん教えてくれました。キッチンにあるものを使うので、お家でもできる楽しい実験でした。

☆参考になる本☆ ※すべて図書館に所蔵がある本です。

『ふしぎないろみず』 大竹三郎 / 著 岩波書店

『自然のなかの酸とアルカリ』 中川直哉 / 文 岩波書店

『色はいろいろ』 重原淳孝 / 文 岩波書店

『化学 化けるの大好き!』

ダン・グリーン / 文 玉川大学出版部

『科学の実験 あそび・工作・手品』

ガリレオ工房 / 指導・監修 小学館



↑酸とアルカリの実験の様子

編集後記

今年は例年になく早い梅雨明けとなり、猛暑が続きました。また夏の終わりには各地で台風や地震による自然災害が続き、防災対策について再度考えさせられることとなりました。災害に対する備えは万全ですか？図書館では防災に役立つ本もたくさん揃えて、皆様をお待ちしています。

成田市立図書館だより No.86
発行 成田市
編集 成田市立図書館
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3
☎ 0476(27)2000
発行日 2018.10.30
登録番号 成教図 18-026



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。